ひと たいしょう せいめいかがく いがくけいけんきゅう せつめいぶんしょ 人を対象とする生命科学・医学系研究についての説明文書

これは、この研究に参加するかどうかをあなた自身で決めていただくための はつめいぶんしょ 説明文書です。

しん ルエコー習得補助を目的とした心エコーガイド AI の開発

ご協力のお願い

この研究であなたを担当する研究者

(氏名)

れんらくさき 【連絡先】

けんきゅうじっしきかんめい はままつい かだいがく 研究実施機関名:浜松医科大学

しせだいそうぞういこうじょうほうきょういく 次世代創造医工情報教育センター

053-435-2431

この研究についてわからないことや疑問点がありましたら遠慮せず

けんきゅうしゃ けんきゅうせきにんしゃ けんきゅうぶんたんしゃ たす 研究者(研究責任者および研究分担者)にお尋ねください。

1. はじめに

1.1 この説明文書について

この説明文書は、今回ご協力をお願いする生命科学・医学系研究について、その内容を説明したものです。この研究にあなた(またはあなたのご家族の方)が参加するかどうかを決める際に、研究者による説明を補い、研究の理解を助けるために用意されています。

ご参加いただける場合は、別紙の「同意書」にご署名のうえ、研究者に お渡しください。

ひと たいしょう せいめいかがく いがくけいけんきゅう 1.2 人を対象とする生命科学・医学系研究について

また、病気の原因をより正確に明らかにすることを目的として、効果的な

たりょうほう かくりつ させるために、遺伝子解析の技術を取り入れた研究を治療法や予防法を確立させるために、遺伝子解析の技術を取り入れた研究を行うこともあります。

人々の健康増進や医療に活用できる確かな情報を得るため、皆さまにご きょうりょく 協力 いただいて 行われるのが人を対象とする生命科学・医学系研究です。(以下「研究」と言います。)

本研究に関係するすべての研究者は「ヘルシンキ宣言」および「人を 本研究に関係するすべての研究者は「ヘルシンキ宣言」および「人を 対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等の各関連規則を 遵守して、本研究を実施しています。

1.3 倫理審査委員会について

りんりしんさいいんかい けんきゅう じっし 倫理審査委員会は、研究を実施するにあたり、この研究の目的や方法が かがくてき およ りんりてき てきせい 科学的、及び倫理的に適正であるか審査しています。

この研究も以下の倫理審査委員会ですでにその審査を受け、研究機関の ちょう けんきゅう じっし しょうにん 長が研究の実施を承認しています。また、この研究の継続中も研究計画 また また ではます はんきゅう けんきゅうけいかく また また での で の 継続 中も 研究計画 は は また で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に と で に に まさ に まさ に ます。

いいんかいめいしょう はままつい かだいがくせいめいかがく いがくけいけんきゅうりんりいいんかい 委員会名称:浜松医科大学生命科学・医学系研究倫理委員会

せっちしゃ はままつい かだいがくちょう 設置者:浜松医科大学 長

がしょざいち 所在地:〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

chiphtese でんり 問合せ先 電話:053-435-2680

2. 研究の実施体制について

この説明文書の最後の「別紙:研究実施体制一覧」をご参照ください。

3. この研究の目的および意義

超音波診断装置は被曝がなくベッドサイドや災害現場で利用可能なことから、臨床上重要な画像診断機器として使われています。また、比較的装置が安価であることからへき地医療などでの活用も期待されています。しかし、CT や MRI と違いプローブを操作して撮像断面を決定する特性から、診断に続えるる画像を取得するには指導者のもとで修練を積む必要があり、基本であな技術の習得には6時間を要することが報告されています。この時間は指導者と独習者が一対一で練習する場合に要する時間であり、これだけの時間を医学生全体に対して実施することは不可能です。

をおきがいたができません。 超音波診断装置は動的な観察が可能であり、循環器の観察で特に威力を発揮すします。心エコーでは心臓を様々な方向から観察しますが、取得した断面像が診断に適切である(適当断面)かの判断する必要あります。指導者と共にない。 ないになる場合にはその場で指導者に断面像の適切さを評価してもらい、適切でない(不適当断面)場合にはプローブの操作法などのフィードバックを期待できますが、自主学習ではフィードバックを得ることができません。

そこで本研究では超音波診断装置を用いて健常ボランティアのみなさんの心エコーを撮像・蓄積し、断面像が適切であるか判断する人工知能を構築します。

4. 研究の方法

4.1 研究の方法について

超音波診断装置を使ってあなたの心エコーを撮像します。ベッドに仰向け もしくは横向きに寝た状態で、超音波プローブを胸部に押し当てて断面像の 動画を撮像します。撮像に要する時間は10分程度です。

しゅうしゅう とうが じんこうちのう こうちく ひょうか しょう 収集 された動画は人工知能の構築または評価に使用されます.

4.2 この研究の期間と参加予定人数について

ほんけんきゅう けんきゅうきかん 【本研究の研究期間】

けんきゅうきかん ちょう じっしきょか び せいれき ねん がつ 研究機関の長による実施許可日 より (西暦) 2025年10月 まで

まなか はんか はんきゅうたいしょうしゃ にんすう 【参加される予定の研究対象者の人数】

100人

【あなたの研究参加期間】

にち **1日**

4.3 他の研究機関や業務委託先への試料・情報の提供について

この研究から得られた試料・情報および研究結果は、他の研究機関や ぎょうむいたくさき ていきょう 業務委託先に提供することはありません。

5. この研究への参加

5.1 この研究への参加をお願いする理由

この研究は健康成人ボランティアを対象に行います。健康状態や既往歴により参加していただけるかどうか判断します。なお、この研究に参加されることに同意された場合でも、実験の過程により研究者はあなたの研究への

をかかいがくてき てきせつ かんきゅう 参加が医学的に適切でないと判断する場合があります。そのときは、研究に をかか することができませんので、あらかじめご 了 承 ください。

5.2 参加の条件について

【ご参加いただける方】

この研究にご参加いただくための条件は以下の通りです。

* 18歳以上40歳以下の健康な方

【ご参加いただけない方】

次のうち一つでも当てはまる場合は、ご参加いただけません。

- ・健康診断などで心臓に異常を指摘されたことがある方
- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方

5.3 研究の中止について

研究に参加した後でも、もしあなたが、以下の項目にあてはまる場合には、 はたきゅうせきにんしゃ けんきゅう ちゅうし 研究責任者は研究を中止します。

1) あなたが研究への参加を取りやめたいと希望した場合

- 2) 検査などの結果、研究への参加基準に合わない場合
- 3) 有害事象等の発現のため研究責任者が研究の継続が困難と判断した はあい 場合
- 4) その他、研究責任者が研究を中止した方がよいと判断した場合
- 6. この研究で生じる負担ならびに予測される利益とリスク
- 6.1 生じる負担について

本研究に参加された場合、研究のための心エコー検査が行われます。心エコーの検査に 10分程度の時間がかかります。その準備などを含めて全体で30分程度の時間がかかります。

6.2 予測されるリスク

超音波診断装置を開いたときに起こった、あらゆる好ましくない症状や でようき からって かんしょうけんさち かんか 有害事象」といい、機器やその手技との 関連性は問いません。そのため「機器とは関連がない」ものが含まれます。有害事象の中で「機器が原因である」もしくは「機器が原因と 疑われる」と判断 された事象、また、機器が正常に作動しないことで、期待される性能や効能

立っかとはっきのではっきであり、この研究で用いる超音波効果を発揮しなかった状態を「不具合」と呼びます。この研究で用いる超音波とが表置は既に国内で使用されているもので、診断用超音波のレベルで明確に ゆうがい きょう しょう 有害な作用が生じたという報告例は過去数十年間ありません.

6.3 予測される利益

7. 研究参加の同意について

研究者からこの研究についての説明をお聞きになり、研究の内容を十分にご理解いただいた上で、あなたの自由意思でこの研究に参加するかどうか、お決めください。もし、参加しなくても、何ら不利益を受けるようなことはありません。

8. 研究参加の同意撤回について

研究参加を取りやめたい(同意を撤回される)場合には、同意撤回文書 でからいるのは、同意撤回文書 でからいるのは、同意を取回文書 である。 では、同意を取回文書 で必要事項を記入の上、相談窓口にお渡しください。この場合でも、一切 ありえき 不利益を受けることはありません。

その時点で担当者と相談の上、あなたにとって最善と思われる治療を 行いますのでご安心ください。

なお、同意撤回文書がなくても同意の撤回は可能ですので、ご都合の悪い場合には相談窓口にご連絡ください。

9. 研究に関する情報公開について

この研究で得られた成果は、医学雑誌や学会などで公表しますが、あなた

のプライバシーは守られます。

また、この研究の概要は、研究を開始する前に公開データベースである iRCT に登録します。

10. この研究に関する資料の閲覧について

この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。希望される場合は、研究者にお申し出ください。他の

「対心きゅうたいしょうしゃ」 こじんじょうほう けんきゅうしゃとう ちてきざいさんけん ほこなど ししょう がない範囲で提示いたします。

11. あなたの個人情報の保護について

11.1 個人情報の保護について

あなたから得られた研究の結果などの情報は、誰のものかわからないようにして、医学雑誌や学会に発表されることがあります。

なお、研究の参加を途中で取りやめた場合には、あなたの情報および研究

だっか になった にはいき にはいき にはいき にし、すでに論文等で結果を報告済みの場合には、
はいき 廃棄できませんので、ご 了 承 ください。

11.2 個人情報の開示について

心エコー検査の結果など、あなた自身を識別できる個人情報については、 選択と解大学次世代創造医工情報教育センターにおいて特定の個人を識別 できない状態に加工された個人情報を元の氏名などに関す操作を行えば、 開示することができます。あなたがあなた自身を識別できる個人情報の開示を 希望される場合については、研究者にその旨をお伝えいただければ、あなた 自身にあなた自身を識別できる個人情報を研究機関における開示手順に従い開示いたします。あなた以外の方が、あなた自身を識別できる個人情報の

12. 試料及び情報の取り扱い

あなたから取得された試料及び情報は、個人が特定できない記号で管理し、 大学で定められた期間まで適切に保管します。個人情報を管理するコンピュータは、他のコンピュータと切り離されたものを利用し、厳重に管理します。 あなたから取得された情報を廃棄する際は、情報はシュレッダーもしくは

でんしてき は き 電子的に破棄します。

13. この研究に係る資金、利益相反、知的財産権について

しきん 【**資金について**】

本研究は、浜松医科大学学内研究プロジェクト(HUSM Grant-in-Aid)
たいがくいんせいがくせいけんきゅうしえんじぎょう (大学院生学生研究支援事業)を用いて実施します。

りえきそうはん 【利益相反について】

この研究の計画、実施、報告において、研究結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような企業等との利害関係はありません。また、研究の実施があなたの権利、利益を損ねることはありません。

ちてきざいさんけん 【知的財産権について】

この研究の結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合、知的財産権は、浜松医科大学に帰属します。

14. 研究により得られた結果等の説明

あなたが希望されれば、本研究で得られたあなたの結果をお伝えしますので、希望される場合はお申し出ください。なお、本研究を実施する過程で、

治療が必要と思われる異常所見が偶発的に見つかった場合には、あなたにその

はまい
と思われる異常所見が偶発的に見つかった場合には、あなたにその

はっか
にきせつ しんりょうか じゅしん
結果をお伝えし、適切な診療科を受診できるようご提案いたします。

15. 稍談窓口について

16. 試料・情報の二次利用について

将来、医学の発展にともなって、研究テーマに関する病気に関する新しい研究が行われる可能性があります。もし、あなたから取得された試料及び情報を他の研究へ使用する可能性が出てくれば、新たな研究計画を作成し、 倫理審査委員会の審査と研究機関の長による承認を受けたあと、ルールに でって適切に実施いたします。

17. この研究の参加に対する費用、謝礼について

ひょう 【**費用について**】

この研究への参加に伴う、あなたの費用負担はございません。

【謝礼について】

この研究では、参加謝礼などは支払われません。

18. 他の治療方法について

この研究には、健康な方に参加していただきますので、他の治療は 行いません。

19. 研究終了後の対応について

この研究には、健康な方に参加していただきますので、他の治療方法はありません。

20. 試料・情報の閲覧について

この研究の適正な実施のために、共同で研究を実施している医師、倫理

「たんきいいんかい かんけいしゃ けんきゅう てきせつに実施されていることを確認する者

「写生労働省の関係者、この研究の倫理審査委員会担当者など)が、あなた

「ひんきゅう かんけいしゃ でんきゅう りんりしんさいいんかいたんとうしゃ の研究に関する記録を閲覧することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務が課せられておりますので、あなたの個人情報は守られます。

ぶっし けんきゅうじっ したいせいいちらん 別紙:研究実施体制一覧

| | | |
|-------------------------|------|------|
| けんきゅうきかんめい 【研究機関名】 | | |
| はままつい かたいがく 浜松医科大学 | | |
| けんきゅうせきにんしゃ 【研究責任者】 | | |
| さいとうたけじ 齊藤 岳児 | | |

| けんきゅうせきにんしゃ | どの |
|-------------|----|
| 研究責任者 | 殿 |

| ^{けんきゅうかだいめい} 研究課題名: | | しん | しゅうとく! 一習 得i | | かいはつ | |
|---------------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|---------------|-------------------|-------------------------|
| opel 私は、この研究に | こ _{きんか} こ参加するに | こあたり、 | せつめいぶんし。 説明文書 | により - | ゅうぶん せつめ ト分な説り | 。 見を受けまし |
| た。 | | | | | | |
| かんきゅう ないよう りかい 研究の内容を理解 | しましたの | で、 <u>自</u> り | らの意思に | より この | けんきゅう)研 究に参 | ^{んか} 勢加すること |
| とうい に同意します。また | toめいぶんしょ ら説明文書と | _{ほんどう} 上、本同意 | nus うつ 意書の写し | ァ シを受け取 | っ 双ります。 | |
| とういで (同意日) | tunne (西暦) | | ^{ねん} 年 | つき 月 | Ŭ | |
| けんきゅうたいしょうしゃ 研究対象者 | | | | | | |
| U 8 N 氏名 | じしょ (自署) _ | | | | | |
| | | | | | | |
| ^{どういかくにん ʊ} (同意確認日) | tinhte (西暦) | | ^{ねん} 年 | つき 月 | | |
| かくにんしゃしめい確認者氏名 | じしょ | | | | | |
| けんきゅうせきにんしゃ (研究責任者・ 分担者) | (自署) _ | | | | | |
| | けんきゅうしゃ _ ど | ういしょ げんほ | 。 ほかん | 7 — 1. | | |

※研究者は同意書の原本を保管すること。

さらいてっかいしょ **同意撤回書**

| けんきゅうせきにんしゃ との 研究責任者 殿 | | | | | |
|--|-----------------------------|-------------|--------------------|------------|-------------------------|
| けんきゅうか だいめい 研究課題名: | | ツエコー | しゅうとくほじ 習得補 | た。 助を目的 | とした |
| 研 光 禄越石。 | | <u>ル</u> エコ | コーガイト | |) 発 |
| わたし 私は、上記の研究 | について、 | けんきゅう さ | がするこ | とに同意 | 、 しておりましたが. |
| 自らの意思により、 | _{どうい} てっか 同意を撤回 | ゴすること | にいたし | ます。ま | ほんどういてっかいしょ うだた本同意撤回書の写 |
| しを受け取ります。 | | | | | |
| | tinns (西暦) | | ^{ねん} 年 | つき 月 | υ |
| 研究対象者 | | | | | |
| しめい 氏名 | (自署) _ | | | | |
| じょうき けんきゅうたいしょうしゃ けんきゅう きんか てっかい 上記の研究対象者が、研究の参加を撤回したことを確認しました。 | | | | | |
| | tinna (西暦) | | ah 年 | つき 月 | ♡ |
| かくにんしゃ しめ い 確認者氏名 | | | | | |
| けんきゅうせきにんしゃ (研究責任者・ ^{SALEALU®} 分担者) | (自署) _ | | | | |
| 分担者) | | | | | |